



# あかまつ

七飯町立七重小学校  
学校だより No.6  
R3年9月30日

子どもたちを守り育てていくために

七飯町立七重小学校長 本多宏至

兵庫県西宮市では、“10秒の愛キャンペーン”に取り組んでいます。下の宣言文を大切にしたい子育てを、各家庭で実践しようと試みています。

## あーよかったな あなたがいて ~優しさというビタミン愛~ パート4

### 10秒の愛

子どもって、忙しい時に限って寄ってきます。

子どもって、なかなかさっさとできません。

子どもって、なかなかはっきり言えません。

でもたった10秒でいいのです。まず子どもを抱きしめてあげてください。

たった10秒でいいのです。「早く！」って言う前に待ってあげてください。

たった10秒でいいのです。せかさずにじっと聞いてあげてください。

すると、そこに「笑顔」が生まれます。そこに「つながり」が生まれます。

たかが10秒、されど10秒。

「10秒の愛」は子どもを幸せにするのです

人権文化の花咲くまち 西宮をめざして

平成31年(2019年)3月発行 兵庫県西宮市・西宮市教育委員会より

たった10秒でできる子どもとの絆、「この忙しいときに、この子は…」なんて思わずに、ご家庭でも試してみませんか。

「学校に行くのが楽しい」「家に帰るのが嬉しい」、家庭と学校が一緒になってそんな子育てができたなら、子どもにとってどんなに素敵なことかなと考えています。

さて、我が子をこれからの時代を生き抜けるように育てるには、どんなことをしてやったらいいのでしょうか。「科学が教える、子育て成功への道」(ロバータ・ミシュニック・ゴリンコフ著より)によると、20年間の追跡調査の結果、「6Cs(6つのC)」というスキルを育てることが紹介されています。

「仲間とコラボレーション(Collaboration)し、それを促すためにもコミュニケーション(Communication)をしっかりとる。コミュニケーションを通して知識コンテンツ(Contents)を身につけ、クリティカルシンキング(Critical Thinking)によって情報を判断する。その上で新しいアイデアを生み出すクリエイティブイノベーション(Creative Innovation)を実現し、コンフィデンス(Confidence、自信)によってプロジェクトを成功させる。」ということです。

つまり、情報社会である21世紀における子育ての「成功」とは、「健康で思慮深く、思いやりがあり、他者と関わって生きる、幸せな子どもを育てることこそ『成功』である。」と。

よく遊びよく学べという昔からの言葉は、やはり正しいのでしょう。子どもの遊びが、集団遊びから個の世界に変わってきた頃から、危うさを感じているとはよく聞く話です。このスキルは子どもだけに求めているのではなく、大人も身に付け、大人の成長こそが子育てを成功させる条件とも述べています。明日からはじまる七重小学校の後期。10月末には子どもたちが手にする通知表“あゆみ”があります。10秒の愛を胸に、20年後の成長(成功)を思い描きながら手に取ってみて下さい。やはり、子どもたちを守り、育てていくことができるのは私たち大人ではないかと考えています。